

平成30年度2月補正予算協議額(緊急対策分)

防災・減災対策をはじめとする補助公共事業のほか、地域災害拠点病院の非常用自家発電設備の増設等に要する経費や、TPPの発効を受け、間伐材生産と路網整備の取組を支援するための経費などについて、補正措置を講じようとするもの。

1 予算規模

(単位:百万円)

区 分	既定予算額	補正協議額	合 計
一 般 会 計	(548,565) 764,791	(205) 11,835	(548,770) 776,626
特 別 会 計	(0) 460,240	(0) 186	(0) 460,426
合 計	(548,565) 1,225,031	(205) 12,021	(548,770) 1,237,052
企 業 会 計	(0) 11,172	(0) 0	(0) 11,172

()は一般財源の額

2 補正協議額の主なもの

【一般行政経費】		
○医療施設等施設整備費		64百万円(0百万円)
地域災害拠点病院の非常用自家発電設備の増設等に要する経費		
○森林保全管理費		215百万円(0百万円)
TPPの発効を受け、間伐材生産と路網整備の取組を支援するための経費		
○国際交流施設管理運営費		10百万円(0百万円)
外国人の生活相談等を行う岡山県多文化共生総合相談センター(仮称)を設置するための経費		
【投資的経費】		
○公共事業等費		8,849百万円(196百万円)
・農林水産部	1,482百万円(うち豪雨災害分 100百万円)	
(主な事業)	農地防災事業費	697百万円
	農道整備事業費	299百万円
・土木部	7,367百万円(うち豪雨災害分 1,500百万円)	
(主な事業)	地方道路整備事業費	2,627百万円
	河川改修費	1,954百万円
	河川激甚災害対策特別緊急事業費	1,500百万円
○国直轄事業負担金		2,150百万円(0百万円)
・道路事業負担金	50百万円	
・河川事業負担金	2,100百万円	

()は一般財源の額